

平成五年度 保健管理センター事業計画

保健管理センター

保健管理センターでは、広島大学保健管理センター規程に基づいて、学生及び職員の内にかかわる各種の業務を行っていますが、定期の健康診断は主要業務の一つです。学生の健康診断は学校保健法、職員の場合は人事院規則に基づいて行われます。保健管理センターでは、本年度次のような事業を予定していますので、全構成員のご理解とご協力をお願いします。

健康診断

学生

一般定期健康診断・心理相談

新入生及び卒業年次生は、身長・体重測定、検尿、血圧測定、胸部X線間接撮影、視力検査、問診、健康調査を実施する。なお、新入生には、内科診察（心電図検査、血液検査）を行う。また、身体的な健康診断に並行して希望者に対し、カウンセラーによる健康調査と心理相談を実施する。その他の学生については、血圧測定、検尿、胸部X線間接撮影を実施する。

二次健康診断

一般定期健康診断の検診異常者に対し、二

次ないし三次検診を実施する。場合によれば、医学部附属病院または、他の医療機関での精密検査を指示する。

R I 取扱者健康診断

R I 取扱者の健康診断を実施する。

職員

一般定期健康診断

全職員に、胸部X線間接撮影、血圧測定、視力、聴力、検尿、問診等を実施する。また、三五歳及び四〇歳以上の職員には末梢血検査、肝機能検査、心電図検査、四〇歳以上の職員には便潜血検査を実施する。なお、自動車運転手及び四〇歳以上の職員の胃集検は、外部検診機関に委託して行う。

二次健康診断

一般定期健康診断の検診異常者については二次検診を実施する。ただし、一部検査については、医学部附属病院または、他の医療機関での精密検査を指示する。

特別定期健康診断

特殊な職種の職員（看護婦、電話交換手、守衛、自動車運転手等）を対象に秋期・冬期の二回実施する。検査項目は、職種により異なるが、一部検査については、医学部附属病院または、他の医療機関に依頼して行う。

R I 取扱者健康診断

R I 取扱者の健康診断を実施する。

職員採用時健康診断

新規採用者に対して行う健康診断は、胸部X線間接撮影、血圧測定、検尿、身長・体重測定、視力・聴力検査、内科診察、健康調査など一般定期健康診断に準じて行う。

健康相談、心理相談、精神保健相談

健康相談（身体の不調等）、心理相談、精神保健相談（心身の不安、悩みごと等）を次の時間内に行う。

健康相談

(内科医による健康相談)

- ・東千田地区(医務室)
授業期間の月～金曜日

九:00～三:00 三:00～五:00

- ・西条地区

- 工学部保健室
- 教育学部保健室
- 総合科学部保健室

授業期間にそれぞれの保健室で毎週一回

三:00～五:00

なお、曜日は西条地区の各学部に掲示します。

精神保健相談

(精神科医による相談)

- ・西条地区

- 工学部保健室
- 総合科学部保健室

曜日と時間は西条地区の各学部に掲示します。

留学生相談

(外国人留学生のためのカウンセリング)

- ・西条地区(工学部保健室)

授業期間の月曜日

二:00～五:00

心理相談

(カウンセリング)

- ・東千田地区(保健管理センター)

授業期間の月・火・木・金

九:00～三:00 三:00～五:00

- ・西条地区

- 工学部保健室
- 教育学部保健室
- 総合科学部保健室

授業期間にそれぞれの保健室で毎週一回

二:00～三:00 三:00～五:00

なお、曜日は西条地区の各学部に掲示します。

自己表現セミナー

(アサーション・トレーニング)

人間関係の中で、自分を出し過ぎず、また、押さえ過ぎず、豊かな自己表現ができるような態度と技術を身につける訓練である。基礎コース及び応用コースを開設する。

Eイズ予防対策セミナー

学生・教職員を対象にHIV/AIDSの啓発のために学内外から講師を迎えてセミナー

を行う。

心理相談懇話会

多様化する学生の心理的諸問題に幅広く対応していくために、教官・事務官等の関係者が集まり、シンポジウム等を行い、情報の交換及び相互の連携システムの調整を行う。

定期刊行物

- 一 保健シリーズ
- 二 PHOENIX HEALTH GUIDE
- 三 心理相談の手引
- 四 PHOENIX-HEALTH (保健管理センター年報)
- 五 総合保健科学(保健管理センター研究論文集)

健康診断は、健康管理の基礎となるものですから、自主的健康管理のためにも全員受診するよう心がけて下さい。なお、各種診断証明書は、健康診断の結果(指定の日時以外には、健康診断は行いません)に基づいて随時発行しますが、未受診者については発行することができません。